

発表形式	領域	件数
シンポジウム	1.周術期の免疫栄養療法	5
	2.ERASに基づく栄養管理(上部消化管)	6
	3.ERASに基づく栄養管理(下部消化管)	7
	4.がん患者の適切な栄養評価	11
	5.がん悪液質に対する予防と治療	4
	6.がん化学療法・放射線療法における栄養支持療法	11
	7.超高齢者のQOLを考慮した栄養サポート	7
	8.重症患者の栄養療法ガイドライン(一部指定)	1
	9.リハビリテーションにおける栄養療法	13
	10.嚥下障害患者の栄養療法	7
	11.胃瘻と経管栄養による管理について再び考える	12
	12.真のチーム医療をめざして(IPW、IPEの観点から)	7
	13.地域包括ケアシステムにおける多職種連携	3
パネルディスカッション	1.小児における栄養療法の実際	7
	2.適切な術後食の適応と組成	3
	3.がん栄養療法の基礎研究	3
	4.がん緩和療法における栄養療法の役割	4
	5.がん治療における栄養療法の役割	6
	6.食支援の工夫	6
	7.嚥下調整食の工夫	4
	8.慢性期病棟、高齢者施設における栄養ケアの問題点と工夫	8
	9.在宅医療における栄養ケアの問題点と工夫	5
	10.WAVES活動の展開とその未来	2
	11.経口補水療法の再評価と適応	0
	12.輸液製剤の再評価と適応	3
	13.半固形・ミキサー食の適応とその効果	7
要望演題	1.緩和治療のための新しい食事	2
	2.周術期における静脈栄養剤の適応と選択	0
	3.栄養管理の情報共有	12
	4.口腔ケア	7
	5.サルコペニア	30
	6.食品の形状変化	2
	7.栄養療法と下痢、便秘	14
	8.PEG・PTEGの適応	6
	9.NST活動のアウトカム～褥瘡	6
	10.NST活動のアウトカム～CKD	1
	11.NST活動のアウトカム～心不全	1
	12.NST活動のアウトカム～糖尿病	2
	13.NST活動のアウトカム～熱傷	0
	14.NST活動のアウトカム～COPD	0
	15.NST活動のアウトカム～肝胆膵疾患	4
	16.NST活動のアウトカム～誤嚥性肺炎	7
	17.NST活動のアウトカム～炎症性腸疾患	1
	18.NST活動のアウトカム～脳血管障害	1

発表形式	領域	件数
一般演題 (口演またはポスター)	1.周術期の栄養管理	28
	2.ERAS	6
	3.頭頸部癌の栄養管理	9
	4.上部消化器がんの栄養管理	14
	5.下部消化器がんの栄養管理	6
	6.肝胆膵がんの栄養管理	4
	7.がんと栄養	19
	8.がん化学療法と栄養	23
	9.放射線療法と栄養	2
	10.がん悪液質	3
	11.ICU・救急患者の栄養管理	23
	12.NST	121
	13.NSTにおける医師の役割	1
	14.NSTにおける歯科医師の役割	5
	15.NSTにおける管理栄養士の役割	11
	16.NSTにおける看護師の役割	21
	17.NSTにおける薬剤師の役割	22
	18.NSTにおけるPT・ST・OTの役割	15
	19.栄養評価法	56
	20.体組成分析	18
	21.エネルギー産生栄養素 (たんぱく質、脂質、炭水化物)	4
	22.ビタミン・微量元素・抗酸化物質	13
	23.水・電解質	11
	24.静脈栄養(TPN、PPN)	48
	25.経腸栄養	62
	26.PEGと栄養	25
	27.半固形化栄養剤	23
	28.経口摂取移行の工夫	16
	29.サルコペニア・フレイル	25
	30.認知症と栄養	7
	31.口腔ケア	23
	32.摂食・嚥下障害と栄養	73
	33.リハビリテーションの栄養	54
	34.高齢者の栄養管理	44
	35.小児の栄養管理	19
	36.排泄ケアと栄養	12
	37.感染と栄養	14
	38.褥瘡と栄養	37
	39.炎症性腸疾患	1
	40.肝胆膵疾患	17
	41.呼吸器系疾患	18
	42.循環器疾患	11
	43.腎疾患	8
	44.糖尿病	9
	45.脳血管障害	21
	46.肥満(過栄養)	10
	47.栄養デバイス・手技	13
	48.栄養教育	28
	49.カテーテル管理	10
	50.地域連携・在宅栄養	34
	51.クリニカルパス	3
	52.栄養の基礎的研究	4
	53.緩和医療	13
	54.術後食	5
	55.経口補水	2
	56.その他	43
フェローシップ応募者セッション		11